

「JICA二本松ニュースレター創刊のご挨拶」

三保 恵一 二本松市新市長

【イベント報告】 **ふくしまグローバルセミナー2005開催**

第25回 国際協力フォトコンテスト写真展開催

シリーズ連載 **せかいのくにから「中国—大連」**

施設見学の窓...「安達太良小学校」

国際協力川柳 — みなさんで世界と笑顔に 川柳で—

良瀬倶楽部—りょうしよくらぶ—

「緒方貞子理事長来福」

去る2月9日、緒方理事長が福島県の佐藤栄佐久知事を訪れ、日ごろのJICA活動への協力に対し感謝の意を述べました。佐藤知事が「緒方さんの『人間の安全保障』の言葉に感銘した」と話したのに対し、緒方理事長は「人あっての国」と答えるなど、しばらく懇談の時間をもちました。

知



二本松市新市長
三保 恵一氏

JICA二本松ニュースレター創刊にあたり 二本松市新市長よりごあいさつ

JICA二本松ニュースレターの創刊おめでとうございます。

二本松市に青年海外協力隊訓練所が開所され11年を迎えることとなりました。その間、本市におきましては、隊員候補生支援活動や二本松の訓練所出身隊員の現地活動視察等を実施してまいりました。さらには、訓練所開設を機に設立されました民間ボランティア団体「にほんまつ地球市民の会」が隊員の赴任先で必要としている物資を支援する二本松版小さなハートプロジェクト事業や青年招へい事業の受入等を展開するなど、市と市民が一体となって事業を

進め、間接的にはありますが、日本の国際協力、国際貢献に参画することができたものと考えております。

今後も、国際理解、協調の必要性を認識し、地球市民としての意識の高揚を図るべく、本市としましても、できるものから応援してまいりたいと考えております。

この度のJICAニュースレターの創刊によってさらに多くの方々へ国際理解、国際協力の輪が広がりますことを期待しております。

二本松市長 三保 恵一

PHOTO 冬の安達太良山



**ふくしま
グローバル
セミナー
2005
開催!**

●11月26日(土)、27日(日)に、JICA二本松において、「ふくしまグローバルセミナー2005」が開催されました。国際交流・協力活動に関わるNGOや学校教諭、高校生、大学生など約70名が参加。持続可能な開発をテーマにした8つの分科会や交流会、全体会を通して、学びを深めました。

●開会式の後は、参加者と在住外国人がゲームやクイズで交流する「地球体験キャラバン」を実施。中国、カナダ、ニュージーランド、バングラデシュ、ブラジルから来日している国際交流員や海外技術研修員を囲んで、それぞれの国の言葉や習慣等を学びました。

●続いて行われた分科会では、「世界がもし100人だったら」のワークショップや、津波直後に書かれた絵から子ども達の気持ちを読み取り、国際協力やボランティアについて考える分科会、また本年度のJICA教師海外研修でインドネシアに派遣された4名の教師の皆さんの授業実践例の分科会等が行われました。最終日の全体会は、参加者全員で、「持続可能な開発のための教育の10年」の取り組みについてのワークショップを行い、人々が安心して暮らせる未来の実現について考えました。



地球体験キャラバンの様子



第26回 国際協力フォトコンテスト写真展開催

第26回国際協力フォトコンテストの入賞者が決定し、17枚の写真が選ばれました。福島県内では二本松市役所での展示(1月10日~20日)に引き続き県庁県民ホール(2月6日~24日)や会津などで展示が予定されています。



▲「村に井戸ができたわ!」
撮影国:ギニア
国際協力機構 理事長賞
撮影者 坂本 達
(さかもと たつ)



▲「一人前の靴磨き職人」
撮影国:トルコ
一般賞 中近東・欧州部門
撮影者 吉村 圭司
(よしむら けいじ)



▲「Love of Life」
撮影国:メキシコ
一般賞 中南米部門
撮影者 Abelardo Arizpe
(アベラルド・アリスベ)

帰国専門家 連絡会情報



JICA帰国専門家福島県連絡会では、専門家同士の交流、国際協力イベントや講演会等の開催、などの多彩な活動を行っています。入会を希望される福島県の帰国専門家は下記宛にご連絡下さい。

代表幹事 松谷 夏寿 (以下メールアドレス)
y1944fsmatsuya@kbf.biglobe.ne.jp

～国際協力やNGOのご相談は～

JICAと福島県の連携促進など、各種ご相談を「国際協力推進員」が承ります。ご連絡は下記までお願いします。

福島県国際交流協会
Tel:024-524-1315, Fax:024-521-8908
URL: <http://www.worldvillage.org/>

シリーズ連載

せかいのくにから [第1回]



私の故郷—大連

チャンジンファ
中国語 語学講師 張 清華



大連人民広場 公園周辺の建物は、昔日本人が建てたものです。

私の故郷大連は日本にゆかりのある町で、かつて日本人が中国人より多いときもあった。「アカシアの大連」という小説をご存知の方も多くであろう。今、発展につれ、アカシアの木が少なくなったが、毎年5月になると、アカシアの花の香りが漂うところはまだある。最近全中国でもっとも住みたい

町のアンケートによると、大連は上海について2番目である。また、中国国家统计局により、全中国都市総合実力で、6番目に認定されている。因みに、上位5都市は上海、北京、深圳、広州、天津であり、それほど大連は有名な町なのである。

風景が美しく、海鮮料理がおいしい。近年、韓国料理、日本料理に加え、南米焼肉が人気である。大きい串焼きで、20数種類の肉や海鮮を提供し、サラダバーのほかに、各種飲み物や自家製ビールなど、食べ放題飲

み放題、時間無制限で、なんと1人わずか日本円で500円である。

また、エステ、短すりと言えば、韓国が本場と言われるが、私の体験によれば、大連では10分の1の金でソウルと同じサービスが受けられる。それから、海水浴場も多く、夏訪れるともっと楽しい。仙台と成田空港から直行便があり、5つ星ホテルに泊まっても、1泊1万円かからない。往復航空券とホテルだけの予約で、安心して行ける町、充実度満点は誇り合いである。

中国 遼寧省 大連 中華人民共和国Data

面積: 950万km²
(日本の約26倍)
人口: 13億人超
(2005.1)
首都: 北京
通貨: 人民元

次回予告

モンゴル語学講師 ナラン先生『モンゴル紹介』

...どうぞお楽しみに!!



World Quiz ワールドクイズ

Q 中国でも大人気の「ドラえもん」。漢字ではどのように書くでしょう?
①大熊貓 ②尤猫 ③機器猫

答えは、●ページに

施設見学の「窓」

大変熱心な姿にスタッフ一同感動しました。

～平成17年12月21日(水) 安達太良小学校(5・6年生20名)～

今回はタイとエチオピアの話を中心に、子どもたちは世界地図を作成したり、五感や体全部を使って体験しました。「総合的な学習の時間」などで事前学習されていたので、日本との違い、今までのイメージが変わったこと、「そうだ!色んな見方があるんだ!」ということや「年賀状はあるの?」など鋭い質問がたくさんあり、訓練所スタッフをもなるほどと思わせる興味・関心の高さが伺えました。さて、みなさんもJICA二本松へ来訪方、心が動く瞬間を体験してみませんか。この他にも、JICA国際協力出前講座でも講師派遣を行っています。



安達太良小学校児童の皆さん

国際協力川柳

「暑い国 行くのに 訓練 雪の中」
(協力隊OBI)

「寒冷地手当 あげたい 訓練生」
(訓練生応援団)

「訓練所遊びに行きたし バスはなし」
(二本松市民)

※あなたの川柳大募集!! 次回、掲載された方にはお礼品をプレゼントします! お名前、連絡先などを必ず明記しFAX、又は電子メールでご応募ください。



興味津々



平成18年度春募集説明会開催！／【一次選考会日程】

平成18年4月1日(土)より、青年海外協力隊・シニア海外ボランティア平成18年度春募集の説明会を行います。JOCV/シニアOB/OGの体験談や個別相談を行い、皆様の「聞きたい・知りたい」にお応えします。海外ボランティアに興味・関心のある方は、どなたでも説明会に参加できます。入場無料。

募集期間：平成18年4月1日(土)～平成18年5月10日(水)

【青年海外協力隊・シニア海外ボランティア】

日付け	時間	開催都市	会場	協力隊のみ
4月2日(日)	14:00-18:00	郡山市	郡山市民プラザ	協力隊のみ
4月9日(日)	14:00-18:00	会津若松市	アピスペース	協力隊のみ
4月16日(日)	14:00-18:00	いわき市	いわき市生涯学習プラザ	協力隊・シニア
4月20日(木)	18:30-20:30	郡山市	郡山市民プラザ	協力隊・シニア
4月23日(日)	14:00-18:00	福島市	コラッセふくしま	協力隊・シニア

【協力隊一次選考】

6月4日(日)	10:00-14:00	郡山市	郡山市民プラザ
---------	-------------	-----	---------

青年海外協力隊平成18年度春募集企画「一日体験！協力隊員」のお知らせ

◆実施日：平成18年4月29日(土) 9:30～14:30(場所：JICA二本松)
JICA二本松では、訓練所の特性を活かし「一日体験！協力隊員」を実施します。好評企画の候補生との交流ランチ、協力隊を疑似体験できる協力隊ゲームなど内容盛りだくさん。参加対象者20～39歳の青年で、協力隊に興味・関心のある方です。参加希望の方は、JICA二本松(募集担当)までご連絡ください。(申し込み制)

*当日は、JR二本松駅より無料送迎バスをご用意しております。

2月～4月のイベント情報

- 2月5日(日) JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2005 表彰式(於：アバンホテル二本松)
- 2月6日(月)～24日(金) 国際協力フォトコンテスト2005(於：福島県庁 県民ホール) 15:30～17:00 公開講座 地球のステージ(於：JICA二本松) 出演者：島山紀彦(国際ボランティアセンター山形・医師) *先着50名 <http://www.e-stageonline.org/index.html> 連絡先：JICA二本松 映像と音楽のシンクロステージである地球のステージ、インドなど数カ国の「放浪劇」、そして異国争地域である東ティモール・アフガニスタンなどの子どもたちの明るくたくましい姿を紹介する。
- 2月27日(月) 16:10～16:30講義16:50～17:30講義/公開講座(於：JICA二本松) 「広く豊かに生きよう」講師：松原晋明(風波赤・龍潭寺住職) 命をどう使い(使命) 人生をどう楽しんで行くかを自分自身の人生を振り返り、人生のテーマや「心」について考える。
- 2月28日(火) 集団研修「被害受難者研修技術」コース開講式(於：東宮改良センター)
- 3月12日(日) ふくしま地球市民フェスティバル2006(於：ビッグ/レットふくしま[郡山市民安堵町]) JICAでは、「環境」をテーマにブースを出展予定。
- 3月18日(木) 青年海外協力隊3次隊 修了式
- 3月24日(金) 集団研修「医療器材管理・保守(イラク)」コース開講式(於：朝日メディカル)
- 4月1日(土) JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2005表彰式(於：JICA本部、東京)
- 4月3日(月) 集団研修「医療器材管理・保守(イラク)」コース開講式(於：朝日メディカル)
- 4月6日(木) 青年海外協力隊1次隊(前期) 入所式
- 4月22日(土) 東北保健研究会主催 市民フォーラム「東北魂の国際協力」(無料)(於：コラッセふくしま)

福島県出身JICAボランティア

2006.1.1現在

合計44名【JOCV(短含)、SV(短含)、日系青年、日系シニア、副団員】



編集後記

二本松は、いま冬一色。豊満な胸の形をした「あたら山」(通称：乳首山)も真っ白な雪に覆われています。このたびみなさまにお届けするこの小冊子は、訓練所の様子とともに、美しい「あたら」の四季を、トップの写真で紹介していきます。ぜひ一度、あたら麓の訓練所を覗きにいらっしやいませんか？—(ジャイ男)



JICA二本松へのアクセス

独立行政法人国際協力機構
二本松青年海外協力隊訓練所
〒964-8558

福島県二本松市永田字長坂4-2

TEL:0243-24-3200

FAX:0243-24-3214

E-mail: jicanjv@jica.go.jp

※みなさまからのご意見等をお待ちしております。

良書倶楽部

We recommend that you read this book...

地球買いモノ白書
著者・どこからどこへ研究会
2003初版発行
(定価=本体1300円+税)

「缶コーヒー」や「ケータイ」などの身近な商品が、どこで作られ、環境にどんな影響を与えているかをわかりやすく説明しています。
*訓練所内の「JICAプラザ」にて閲覧できます。

訃報
去る1月6日JICA二本松2代目所長を務められた神谷弘司氏(61歳)が逝去されました。ここに謹んでご冥福をお祈り致します。

